

地域おこし協力隊 奔走中、

地域振興係

●移住定住促進担当
の秋山 晃士です

地域おこし協力隊に着任して丸2年が経ち、あと1年早いタイミングではありますが、8月末をもって退任することとなりました。この2年間、地域の皆さまには大変お世話になりました、本当にありがとうございます。

着任後すぐに行われた元教員住宅のDIYワークショップを始め、空き家をカフェとして改修するお手伝いをしたり、蓼科高校で空き家に関する授業を行わせていただいたりと、空き家問題に対して自分自身も改めて真剣に考えることができました。

様々な背景から生まれてしまう放置空き家の問題は、町内だけではなく全国的な問題となっています。放置された空き家は、空き巣や放火、動物が住み付くなどの悪影響を与える可能性があります、じっくりと空き家のこれらのあり方について向き合うことで、移住者への住宅供給につながったり事業者のための施設として活用したりと貴重な資源として循環させることもできます。

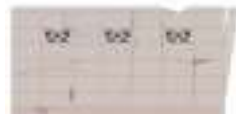
立科町に来てから少しずつではありますが、かつて空き家になっていたところに新たな方が住み始めたり、カフェとして利用されたりと実際に循環が生まれ始めています。私自身も今後も元地域おこし協力隊の永田さんと共に合同会社T.A.R.Pにて、空き家の利活用やまちづくりの活動を継続的に行っていききたいと思います。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



ブロック塀の安全点検をお願いします

庶務係

古いブロック塀は、劣化や鉄筋の不足などにより、地震が起きた際に倒壊のおそれがあります。また、新しいブロック塀であっても現行の建築基準法の基準を満たしていない場合は倒壊する可能性があります。



塀が倒壊すると、通行人に被害が及ぶおそれがあるだけでなく、緊急車両の通行の妨げになり、避難や救助に支障があります。

塀の安全確保は所有者の責任です。安全確保のためにご自宅の塀の安全点検を行っていただくことが重要ですので、傾きやひび割れなどの劣化が見られる場合や現行の基準に適合していない場合は施工業者等専門家に相談しましょう。

定期的な点検により危険の早期発見に努めましょう。

町民の皆さんを対象に「電子金属探知機」の貸出しを行っています

町民がブロック塀の自主点検を行うことを目的に、電子金属探知機の無料貸出しを行っています。電子金属探知機は、ブロック塀やコンクリート内の鉄筋等の金属を簡単に検知することができます。

商品名 BOSCH マルチ探知機GMD120

性能 壁やコンクリート表面から12cmまでの金属探知が可能

申込方法 平日午前8時30分から午後5時まで、庶務係へお申し込みください。(長期間の貸出しはできません)

ブロック塀等の除去工事に町からの補助金を交付しています

町では、減災を目的にブロック塀等の除去に要する費用に対し予算の範囲内で補助金を交付しています。

補助対象

公衆用道路等に面して設置され、路面からの高さが1m以上かつ、通行人等に対し危険な状態にあるブロック塀等の除去

補助金額

ブロック塀等は公衆用道路等からの見付面積、門柱はその表面積にそれぞれ1㎡あたり3,000円を乗じて得た額または除去に要した費用に1/2を乗じて得た額のいずれか低い額。上限50,000円。

●お問合せ● 総務課 庶務係 電話0267-56-2311